

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2014(v.1.23)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	アロー大東諸福店 (駐車場棟)	階数	地上5F
建設地	大阪府大東市諸福7丁目476番1他7	構造	S造
用途地域	準工業地域、指定なし	平均居住人員	5人
気候区分	5地域	年間使用時間	4,500時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年12月 予定	評価の実施日	2015年4月1日
敷地面積	7,021 m ²	作成者	雄健工業株式会社 川俣 隆
建築面積	1,933 m ²	確認日	2015年4月1日
延床面積	9,623 m ²	確認者	雄健工業株式会社 川俣 隆

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.3

Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
Q1のスコア = 0.0	Q2のスコア = 2.6	Q3のスコア = 2.1
音環境: N.A. 温熱環境: N.A. 光・視環境: N.A. 空気質環境: N.A.	機能性: N.A. 耐用性: 2.8 対応性: 2.4	生物環境: 2.0 まちなみ: 2.0 地域性: 2.5

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4

LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LR1のスコア = 4.1	LR2のスコア = 2.6	LR3のスコア = 3.2
建物外皮の: N.A. 自然エネ: 3.0 設備システ: 5.0 効率的: 2.5	水資源: 3.0 非再生材料の: 2.4 汚染物質: 3.0	地球温暖化: 4.4 地域環境: 2.3 周辺環境: 3.0

3 設計上の配慮事項

総合	その他
施設建設による周辺環境に影響の無い様配慮した。	注) 上記の6つのカテゴリ以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。
Q1 室内環境 駐車場のみの構成の為、評価対象外	Q3 室外環境(敷地内) 夜間照明の設置により防犯性に配慮した。
LR1 エネルギー LED照明を採用する事により省エネルギーに配慮した。	LR3 敷地外環境 施設建設に伴う周辺道路への渋滞緩和を考慮し出入口の計画を行なった。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H27-0001

Osakafu-新築・既存 2015V1.0

【建物概要】		建物名称	アロー大東諸福店（駐車場棟）					
		建設地	大阪府大東市諸福七丁目476番1他7筆					
		用途/区分	工場					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B-		
	CO2削減					4		
	省エネ対策					3		
	みどり・ヒート アイランド対策					2		
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況		太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	
エネルギー消費量の報告							報告しない	
【評価項目】								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				4.4	4	
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価			建物全体		3	
					住戸・宿泊			
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価						
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0		
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				5.0		
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価				2.5		
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価				3.0		
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				2.0	2	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				3.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				2.0		
その他								
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項			
特に配慮した事項								